



# OMIYA ARDIJA

OFFICIAL  
MATCHDAY  
PROGRAMME

# 聖地に響け



27 Seiya NAKANO

誰もが待ち望んだ一撃だった。前節・大分トリニータ戦で、中野誠也が今季ホーム初得点を記録したのだ。「相手の背後を早く突いていくのは、チームとしての狙いです。このところチャンスは来ていたので、あとは決め切るだけだと、自分にプレッシャーをかけていたところもありました。あの場面では栗本選手がいい切り替えてボールを奪い返してくれて、柴山がすばらしいスルーパスをくれた。自分としても走るコースは見えていて、そこしかないというところに走り込んでいたので、相手の股間を通した柴山のスルーパスがすばらしかったと思います。パスを受けてからは、リズム良くシュートを打てたかなと思います」

今季は5月18日のいわてグルージャ盛岡戦で負傷し、長期離脱を強いられた。戦列に復帰したのは8月13日

のベガルタ仙台戦で、9月4日のロアッソ熊本戦からは3試合連続でスタメンに名を連ねている。

「だんだんとチームにフィットしてきている感触があります。スタメンも3試合目になって、だいぶコンディションが良くなっています。スプリントを繰り返すところなども、できるようになってきている。FWとしてやるのが明確になっているので、あとは結果を出す、チームを勝たせることを自分に課しています」

リーグ戦は残り7試合となった。1試合の重みは、ここからさらに増していく。

「1試合1試合全力で臨んで、全勝する気持ちでやっています。チームが苦しい状況でクリアをしたときに、どれだけ収められるか、マイボールにできるか。そういうところはもっと自分がやらなきゃいけない。あとは決め

切ることにこだわっていきます」

栃木SCとは勝点5差だ。順位に直接的に影響する。

「何が何でも勝たなければいけない試合です。まずは気持ちで負けない。1試合1回はチャンスがくるので、何度も繰り返しますが、決め切ることに集中します」

大分戦から声出し応援が導入されている。

「メチャクチャ震えました。試合前にゴール裏へ挨拶に行ったときから鳥肌が立ちました。震えました。ここにはアウェイチームで来たことがあるので、声援のすばらしさは知っていたつもりですが、味方として応援してもらおうとホントにすばらしいなど。背中を押されている感じがあって、ひさしぶりだったのでなおさらでした」

2試合連続ゴールを叩き出し、自らのチャントを聖地 NACK5スタジアム大宮に響かせる。(戸塚 啓)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

NTT docomo NTT東日本 武蔵野銀行 富士薬品 しまむら  
武蔵コーポレーション FRONTIER UNDER ARMOUR

アイダ設計 Asahi ARCHE オーダースーツ SADA KODEN Coca-Cola 埼玉トヨペット stellar town セブン-イレブン テレ玉  
東武トップツアーズ Panasonic Homes 富士住建 MIZUHO MOVIX さいたま MOVIMENTO. EXEO エクシオグループ NCS 日本カーソル・リゾーツ 日本コムシス株式会社 MIRAIT ONE  
NTT東日本グループのアイダ WAKWAK フォント・グラフィック NTTコムウェア NTT DATA NTT都市開発 NTTビジネスアソシエ NTT ラブライズ TelWee テレ玉グループの子会社





# 19TH 大宮アルディージャ

勝点 35 / 8勝 11分 16敗 得点 38 / 失点 53 / 得失点 -15  
次節カード vs アルビレックス新潟 9/25 (日) @デンカS

# OMIYA ARDIJA V

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE 第 37 節

## PREVIEW OMIYA ARDIJA

### 切り替えと強度。栃木の堅守をこじ開ける

3連戦の最終戦は、2試合連続のホームゲームだ。大分と引分けた前節の試合後、相馬監督は「この勝点1をしっかりと価値あるものにするために、次は勝点3につなげられるようにしたい」と話した。勝点5差で追いつける18位の栃木戦は、確実に勝利をつかみたい一戦である。

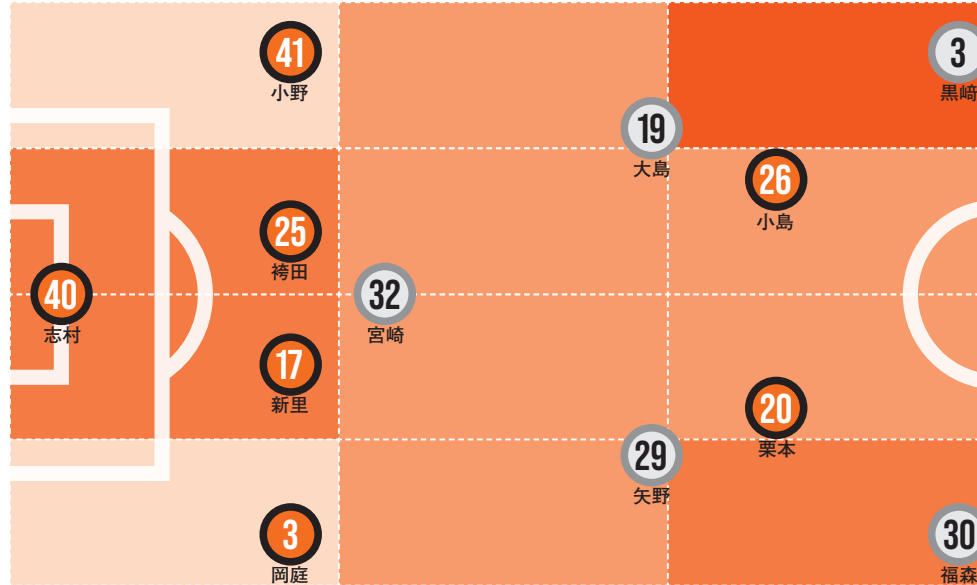
栃木はリーグで3番目に失点が少ない。守備時は [5-4-1] のブロックを敷く相手に対しては、大分戦と同じように切り替えとプレー強度にこだわりたい。攻から守への素早い切り替えで失ったボールを奪い返し、ショートカウンターから中野が決めた大分戦の2点目は、チームの狙いが明確に表われたものだった。

今季はセットプレーからの得点を増やしている。過去2シーズンは二桁に届かなかったが、ここまでリーグ2位の15点を記録している。第35節の甲府戦は直接FKから、大分戦は左CKから、袴田が決めた。第31節の仙台戦でも、CKの流れから袴田がゴールしている。

守備では高さ対策がポイントになるだろう。グティエレスや矢野らの高さを、セットプレーで活用されないようにしたい。

前節から声出し応援が導入されている。NACK5スタジアム大宮が作り出すあの一体感が、ついに戻ってきた。ファン・サポーターとともに戦い、勝点3をゲットしたい。(戸塚 啓)

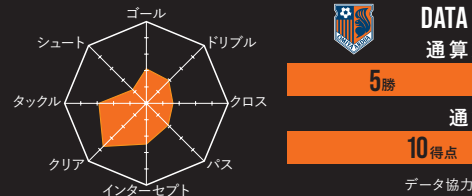
### 4-4-2 OMIYA ARDIJA



出場停止: ー 累積警告3枚: ー

※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。プレー頻度が高くなるに

GOALS		ASSISTS	
1 富山 貴光	7	1 柴山 昌也	8
1 河田 篤秀	7	2 矢野 慎也	4
3 矢島 慎也	4	3 小島 幹敏	3
3 菊地 俊介	4	3 河田 篤秀	3
5 袴田 裕太郎	3	5 茂木 力也 他1名	2



**PLAY BACK LAST MATCH** 2022.3.13 SUN J2第4節 @カンセキ  
1△1 得点(大宮)28' 小野(栃木)72' トカチ

小野のボレーで先制するも、追いつかれ痛み分け  
栃木のハイプレスにビルドアップで対抗するという構図の試合となった。28分に先制点が生まれる。この試合最初のCKから、小野が正確な左足ボレーでゴールネットを揺らした。その後も同様の展開が続くと、72分に試合が動く。相手のFKをトカチに直接決められ同点に追いつかれる。その後両者とも猛攻を見せるがスコアは動かず、痛み分けに終わった。

<b>相馬 直樹</b> 監督 Naoki SOMA ①1971/7/19 ③1年目 ④静岡県 ⑥5月26日に監督就任。川崎F、町田、鹿島の監督を務め、攻守にアグレッシブなサッカーを目指す	<b>岡庭 愁人</b> NEW DF Shuto OKANIWA ①1999/9/16 ②171/65 ③1年目 ④埼玉県 ⑤7/0 ⑥7月18日にFC東京から育成型期限付き移籍で加入。走力と高い守備力を備え、両SBでプレー可能	<b>山田 将之</b> DF Masayuki YAMADA ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBの両方でプレー。右足から放たれる鋭いサイドチェンジも魅力	<b>大橋 尚志</b> MF Hisashi OHASHI ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤19/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールも狙う	<b>田代 真一</b> DF Masakazu TASHIRO ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤13/1 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と読解力を発揮しチームを後方から支える	<b>菊地 俊介</b> MF Shunsuke KIKUCHI ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤27/4 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすポリバレンツな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸	<b>河田 篤秀</b> FW Atsushi KAWATA ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤34/7 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。自他ともに認める目立ちたがり屋。目指すは20得点	<b>武田 英寿</b> MF Hidetoshi TAKEDA ①2001/9/15 ②177/70 ③1年目 ④宮城県 ⑤24/0 ⑥浦和から育成型期限付き移籍で加入。左足のキックは絶品で、セットプレーからゴールをお膳立てする
<b>栗本 広輝</b> VICE CAPTAIN MF Hiroki KURIMOTO ①1990/6/16 ②180/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤15/0 ⑥31歳にしてリーグ初挑戦。昨季まで米国でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもつなぐプレー	<b>茂木 力也</b> DF Rikiya MOTEKI ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤28/1 ⑥最終ラインなどどこでもプレーができるポリバレンツな選手。効果的な攻撃参加も持ち味の一つ	<b>矢島 輝一</b> FW Kiichi YAJIMA ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤3/0 ⑥熱いハートと豪快なプレーが持ち味のCB。途中出場を続け試合合も取り戻しつつあり、狙うはNACK初得点	<b>西村 慧祐</b> DF Keisuke NISHIMURA ①1998/12/19 ②187/81 ③3年目 ④千葉県 ⑤27/2 ⑥長短のキックが持ち味のCB。特に相手の隙間を縫うようなパスが特長。セットプレーから得点を狙う	<b>袴田 裕太郎</b> NEW DF Yutaro HAKAMATA ①1996/4/27 ②186/80 ③1年目 ④静岡県 ⑤7/3 ⑥7月24日に期限付き移籍で加入。左足のビルドアップが得意なDF。加入後7試合で3ゴールを記録	<b>小島 幹敏</b> MF Masato KOJIMA ①1996/8/9 ②172/69 ③3年目 ④埼玉県 ⑤26/0 ⑥独特なボールタッチで相手の逆をとるエレガントなMF。長短のパスやドリブルでチャンスメイク	<b>中野 誠也</b> FW Seiya NAKANO ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤15/2 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しも得点を決めるストライカー。前節はもたらすNACK連発を狙う	<b>富山 貴光</b> TEAM CAPTAIN FW Takamitsu TOMIYAMA ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤25/7 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢でも得点を決めるストライカー。前節は2得点でチームを勝利に導いた
<b>南 雄太</b> GK Yuta MINAMI ①1979/9/30 ②185/82 ③2年目 ④神奈川県 ⑤15/0 ⑥第15節岩手戦で通算663試合出場を達成するも、右足アキレス腱を断裂し、今季中の復帰が難しい状況	<b>吉永 昇偉</b> DF Shoi YOSHINAGA ①2000/4/18 ②175/73 ③4年目 ④埼玉県 ⑤9/0 ⑥両サイドでプレー可能なSB。昨季は群馬で武者修行。思い切りのいい攻撃参加からチャンスを演出	<b>鈴木 俊也</b> NEW DF Shunya SUZUKI ①2000/11/24 ②178/73 ④静岡県 ⑤0/0 ※JFA-Jリーグ特別指定選手 ⑥最終ラインからゲームを作る左SB。2年連続で特別指定選手として登録。早稲田大から来季加入内定	<b>泉澤 仁</b> MF Jin IZUMISAWA ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤15/1 ⑥センサーと緩急を使い、左サイドを切り裂くドリラー。「ゼロヒヤク」は誰にも止められない	<b>志村 滉</b> GK Ko SHIMURA ①1996/4/27 ②186/80 ③1年目 ④千葉県 ⑤19/0 ⑥北九州より期限付き移籍。明るいキャラクターの持ち主で、チーム合流日一発ギャグで笑いを取る	<b>小野 雅史</b> VICE CAPTAIN MF Masahito ONO ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤34/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレ프트。左足のパンチ力はチームNo.1	<b>貫 真郷</b> DF Masato NUKI ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤2/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ	<b>山崎 倫</b> FW Rin YAMAZAKI ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤3/0 ⑥第32節町田戦でプロ初出場し、持ち味の鋭いドリブルからゴールへ迫った。次の目標はプロ初ゴール

### COMMENTS

**相馬 直樹 監督**  
啓輔が入ってからチャンスが増えた。チーム全体で良い守備から攻撃へ出る

この連戦はしっかり戦えています。いい試合の入りをして先制点を取れていますし、試合に入る準備を含めて、いい流れを作れています。ファーストチャンスを決め切れて先制できているので、続けていきたいです。チーム全体に求めている基準やメリハリがそろってきていると思います。

前節の大分戦は負けてもおかしくなかったですが、反対にチャンスも作れていたのが、勝つ可能性もあったと感じています。あの試合展開で、何が何でも勝点3を取りに行くメッセージを出すのか、それとも勝点1は最低限確保しながら、勝点3を取るという狙いを伝えるのか、といったなかで、87分から啓輔(大山)を左サイドに入れました。啓輔が入ってからチャンスが増えたと思いま

すので、まずはチーム全体で良い守備から攻撃へ出ることが大事と考えています。

いまの我々の状況からすれば、最低限の勝点1という結果になったと思いますし、簡単なゲームではありませんでしたが、連戦のなかで選手たちは最後まで戦い切れました。

倫(山崎)は攻守両面で連続性を高く持って、相手にとって嫌なプレーをしてくれましたし、交代するまで守備をしながら攻撃でもいいポジションを取ってくれていました。

リーグ終盤戦に向けて選手起用の選択肢が増えていくのはうれしいですし、相手の強みや弱みを見ながらカードを切っていくたいです。3連戦の最後ですので、流れを見ながら続ける部分と変える部分を見極めてこの一戦に臨みたいですね。

**DF 25 袴田 裕太郎**  
チームとして一つになって戦えている感覚がある

前節は味方を信じて走っていたところボールが流れてきて、うまくゴールを決められましたが、得点後に少しフワッとしてしまい逆転されてしまいました。その後追いつけたことは良かったですが、その課題に目を向けていきたいです。

先制点を取った後の雰囲気は大事にしていかなければいけません。逆転されたときにみんなで集まって、相手の攻め方や特長をしっかりと確認できましたし、選手間のコミュニケーションも深まっているので、チームとして一つになって戦えている感覚があります。

サポーターの応援には鳥肌が立ちましたし、声量もすごく、僕たちと一緒に戦ってくれました。次こそサポーターの皆さんの期待に応えられるように勝ちたいです。

**MF 15 大山 啓輔**  
チームのために汗をかくプレーをしたい

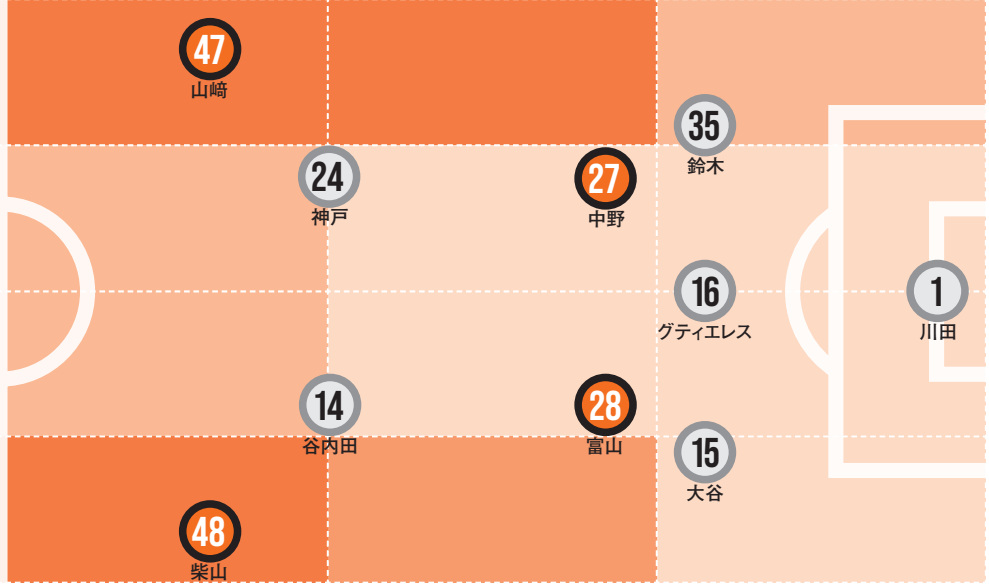
自分が左サイドハーフとしてできることは、たくさんはありません。ドリブル突破をするタイプでもありませんが、特に守備のバランスの部分を考えていると思いますので、チームのために汗をかくプレーをしたいです。サイドハーフのときは、ボランチより緩急をつける必要があると感じています。試合に出られるならどこでもプレーしたいですし、勝利のために与えられたポジションで求められる役割を果たすことだけを考えています。

3連戦の2試合をホームで迎えられることはアドバンテージだと思いますし、サポーターが作り出すあの雰囲気のなかで戦えることは間違いなく力になります。前節の勝点1を意味のあるものにするためにも、この試合で勝点3を取らなくてはなりません。





## メーション TOCHIGI SC 3-4-2-1



つれ色が濃くなります 累積警告3枚：西谷、グティエレス、大森、矢野 出場停止：-

GOALS	ASSISTS
1 矢野 貴章 7	1 谷内田 哲平 5
2 カルロス グティエレス 3	2 黒崎 隼人 3
2 根本 凌 3	3 大島 康樹 2
2 宮崎 鴻 3	4 カルロス グティエレス 1
5 黒崎 隼人 他2名 2	4 ジュニーニョ 他7名 1

大山 啓輔  
Keisuke OYAMA

新里 亮  
Ryo SHINZATO

高田 颯也  
Soya TAKADA

矢島 慎也  
Shinya YAJIMA

三幸 秀稔  
Hidetoshi MIYUKI

上田 智輝  
Tomoki UEDA

高柳 郁弥  
Fumiya TAKAYANAGI

室井 慧佑  
Keisuke MUROI

柴山 昌也  
Masaya SHIBAYAMA

若林 学歩  
Manafu WAKABAYASHI

FW 13 高橋 輝  
Hikaru TAKAHASHI

MF 16 仲丸 慎太郎  
Shintaro NAKAMARU

MF 30 種田 陽  
Haruhi TANEDA

DF 34 浅井 一彦  
Kazuhiko ASAI

FW 37 磯崎 麻玖  
Mark ISOZAKI

DF 42 小澤 晴樹  
Haruki OZAWA

DF 43 市原 吏音  
Rion ICHIHARA

GK 44 涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI

FW 37 磯崎 麻玖  
Mark ISOZAKI

DF 42 小澤 晴樹  
Haruki OZAWA

DF 43 市原 吏音  
Rion ICHIHARA

GK 44 涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI

## PREVIEW TOCHIGI SC

### 勝点40。勝って残留を確実にしたい

今年の栃木は時崎監督が就任した1年目。栃木といえば「強度」だが、強度を絶対的なベースとしながら進化を模索するシーズンを戦っている。象徴的なのは谷内田、神戸ら若手ボランチコンビだ。以前は巧みさが全面に出ていた彼らも時崎監督らの働きかけによってシーズン中に強度を引き上げ、攻守にタフに戦える戦士に変貌した。それらが不足すると試合に出られない明確な基準があるからだ。谷内田らが中盤で牽引することでボール保持率も上昇中。栃木はかつてのようにロングボールだけのチームではなくなりつつある。その中で戦う38歳「空飛ぶ鉄人」矢野もまだまだ進化中だ。現在7得点で09年の新潟時代の

キャリアハイまであと1得点に迫る。昨季のアウェイ大宮戦で決めたゴールも最後に「飛んでいた」が、今年はオーバーヘッドを決め切るなどキレ味が増し、メモリアルな8得点目を虎視眈々と狙う。栃木は後半戦に入って誰もがチームの積み上げを口にするようになった。相手や状況に応じて戦い方も変えられるようになった。後半戦は14試合を消化して4勝6分4敗とまずまずのペースを維持する。前節は仙台に敗れたがシュートやチャンスの数で倍以上の差をつけるなど状態は悪くない。勝点「40」を確保し、あと1勝でほぼ残留という状況の前に選手たちのモチベーションは高い。(エル・ゴラソン栃木担当/鈴木 康浩)

## MEMBER LIST TOCHIGI

監督	時崎 悠	43
GK	1 川田 修平	28 189/82
GK	25 青嶋 佑弥	23 185/80
GK	41 藤田 和輝	21 186/82
DF	3 黒崎 隼人	26 182/77
DF	15 大谷 尚輝	26 183/80
DF	16 カルロス グティエレス	30 192/82
DF	28 吉田 朋恭	24 171/67
DF	30 福森 健太	28 169/68
DF	35 鈴木 海音	20 182/72
DF	40 井出 敬大	21 180/71
DF	45 平松 航	22 182/74
MF	4 佐藤 祥	29 174/71
MF	7 西谷 優希	28 165/60
MF	8 高萩 洋次郎	36 183/71
MF	10 森 俊貴	25 178/71
MF	11 ジュニーニョ	27 165/63
MF	13 松岡 瑠夢	24 177/65
MF	14 谷内田 哲平	20 170/64
MF	17 山本 康	23 180/77
MF	18 大森 渚生	23 177/70
MF	23 植田 啓太	20 174/66
MF	24 神戸 康輔	22 170/63
MF	33 磯村 亮太	31 182/73
MF	44 揚石 琉生	16 179/70
FW	9 瀬沼 優司	32 185/78
FW	19 大島 康樹	26 177/66
FW	27 五十嵐 理人	23 176/70
FW	29 矢野 貴章	38 187/78
FW	32 宮崎 鴻	23 184/82
FW	37 根本 凌	22 183/83
FW	38 小堀 空	19 186/82

## PICK UP PLAYER



FW 32 宮崎 鴻

わかりやすく「ザ・駒大のセンターFW」だ。大学時代はあの深井正樹コーチに「当時の巻はな」と薫陶を受け、巻誠一郎を理想にプレースタイルを磨いてきた。ポストプレーはほぼ負けず、押しでもピクともしない。キルディ・バイスも勝てなかった。屈強さを生かしたヘディングシュートが最大の武器で、前節仙台戦もポスト直撃弾を見舞った。母はオーストラリア人。父が淹れる水出し珈琲が大の嗜好品。

## 2022 明治安田生命 J2 LEAGUE MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	分	負	得	失	得失
1	アルビレックス新潟	71	36	21	8	7	64 32 32
2	横浜FC	68	36	19	11	6	54 40 14
3	ファジアーノ岡山	63	36	17	12	7	51 34 17
4	ベガルタ仙台	58	36	17	7	12	64 49 15
5	ロアッソ熊本	58	36	15	13	8	46 39 7
6	大分トリニータ	56	36	14	14	8	51 41 10
7	V・ファーレン長崎	54	35	15	9	11	44 39 5
8	モンテディオ山形	52	35	14	10	11	52 37 15
9	ジェフユナイテッド市原・千葉	52	36	14	10	12	38 34 4
10	徳島ヴォルティス	51	36	10	21	5	38 26 12
11	FC町田ゼルビア	50	36	14	8	14	44 38 6
12	水戸ホーリーホック	46	35	12	10	13	40 37 3
13	ブラウブリッツ秋田	43	36	11	10	15	30 42 -12
14	東京ヴェルディ	42	35	10	12	13	50 52 -2
15	ヴァンフォーレ甲府	42	36	9	15	12	41 47 -6
16	ツエーゲン金沢	41	36	10	11	15	43 60 -17
17	レノファ山口FC	40	36	10	10	16	39 46 -7
18	栃木SC	40	35	9	13	13	26 33 -7
19	大宮アルディージャ	35	35	8	11	16	38 53 -15
20	ザスパクサツ群馬	33	36	8	9	19	26 43 -17
21	いわてグルージャ盛岡	33	36	9	6	21	31 65 -34
22	FC琉球	30	36	6	12	18	37 60 -23

Love God and Serve His People

# 聖学院大学

■政治経済学科 ■子ども教育学科 ■欧米文化学科  
■日本文学文化学科 ■心理福祉学科

※2023年4月より「児童学科」は「子ども教育学科」に名称変更予定。

## 大宮駅から1駅・宮原駅下車

# OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

**個人会員**

年会費 **¥3,300** (税込)

**シニア会員**  
(60歳以上)

年会費 **¥2,200** (税込)

**U-25会員**  
(25歳以下)

年会費 **¥1,100** (税込)

あなたのファンライフを楽しくする  
会員特典をラインナップ!

1 会員証  
カードホルダー

2 ファン  
クラブ  
会員証

3 デジタル  
チケット  
引換券  
2枚

※U-25会員の方は1枚を進呈します

お申込はウェブ入会がおススメ!

そのほかチケットもグッズも超お得!

詳しくはこちら



Present Match  
**UNDER ARMOUR**  
 東海リーグ J2 LEAGUE 第37節  
**9.18 [SUN]**  
 大宮アルディージャ VS 栃木SC

**のんびりタイム**  
 —グッズやグルメを楽しもう！  
 16:50 フレンドリーマッチ  
 17:25 大宮アルディージャ  
 スクール生による対戦

**エンジョイタイム**  
 —ピッチイベントを楽しもう！  
 17:30頃 ビジョンdeフォト  
 supported by YANASE  
 17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」  
 supported by アルネットホーム  
 18:00頃 ダンスパフォーマンス！  
 TAHITI NUI

**ホットタイム**  
 —いよいよウォーミングアップ開始！  
 18:10頃 プレーヤーズボイス  
 一人一旗大作戦  
 ~ゲートフラッグで選手を迎えよう~  
 18:20 ~ウォーミングアップ開始~

**共闘タイム**  
 —キックオフ直前！みんなで最高の雰囲気を作ろう！  
 18:50 両チームメンバー紹介  
 サポーターの歌  
 「叫ばずにはいられない」  
 18:55 選手入場を盛り上げよう!!  
 「キッズサポーター」  
 大宮オレンジナイト  
 ~NACKをオレンジの光で包もう!~  
 両チーム選手入場

19:00 **KICK OFF**

**NACK5 スタジアム大宮**  
 79.5FM

ホームバック SA自由  
 ホームメイン S指定  
 ホームメイン SA指定  
 ビジターバック 指定  
 セブンイレブン カウンターシート  
 セブンイレブン テーブルシート

・スタジアムではマスクを着用してください。  
 ・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。  
 ・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。  
 ・待機列では間隔をあけてお並びください。  
 ・場内に喫煙所はありません。  
 ・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。  
 ・声出し応援エリアは、専用のリストバンドを着用している方のみ  
 エリア内に入ることが可能です

ホーム、ビジターともに  
 赤点線枠内のみが  
 声出し応援エリアです。

**イベント**

W1 岩槻ダルマ販売	W6 埼玉中央青年会議所 「ブラインドサッカー体験ブース」	E1 「明治安田生命みんなの 健活ウォーク」キャンペーン
W3 アンダーアーマーブース	W7 ユニフォームくじ	★ アンダーアーマー 09-22ユニフォーム展示& デジタルスタンプラリー(4ヶ所)
W4 オレンジセオリーフィットネス チャレンジブース	W8 アルディージャ後援会	
W5 ガチャガチャ	W11 nanacoチャージキャンペーン引換	

**TODAY'S PICK UP!!**

**1 EVENT**  
**アンダーアーマープレゼントマッチ  
 スペシャルイベント**

1 09-22ユニフォーム展示&  
 デジタルスタンプラリー  
 4カ所すべてのスタンプを集めた方にはアンダー  
 アーマーブースでグッズをプレゼント！

2 アンダーアーマーブース  
 最新シューズ試し履き&足測定器  
 参加者には15%OFFクーポン&オリジナルノート  
 をプレゼント！詳しくは下段広告！をチェック！

**2 GOODS**  
 UA ARDIJA SPORTSTYLE  
 WINDBREAKER  
 9,350円(税込)

**3 GOURMET**  
 宮木牧場  
 大宮ステーキ丼  
 900円(税込)

**各種施設・サービス**

- 飲食売店
- ファンクラブブース
- グッズ売店
- 検温コーナー

大宮アルディージャ公式SNSでは  
 クラブの最新情報を発信しています

#大宮\_栃木 をつけて投稿しよう！

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日：2022年9月18日 発行：大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作：ELGOLAZO 撮影：山田 勉、早草 紀子、高須 力

**UNDER ARMOUR**

**アンダーアーマー プレゼンツマッチ スペシャルイベント**

**足型測定 & シューズの試し履き**

専用の測定器で足型を分析し、最適なシューズをご紹介します。  
 ご参加いただいた方にもれなく、  
**15%OFFクーポン※ & オリジナルノート**  
 をプレゼント。

※クーポンはアンダーアーマー公式アプリで、シューズのご購入時に一回限りご使用いただけます。有効期間 2022/9/19~9/25。

**歴代ユニフォーム展示&デジタルスタンプラリー**

スタジアム内に展示された歴代ユニフォームを巡ろう。  
 ご参加いただいた方にもれなく、  
**10%OFFクーポン※ & オリジナルグッズ**  
 をプレゼント。

©1998 N.O.ARDIIJA

スタンプラリーについて  
 くわしくはこちら

※クーポンはアンダーアーマー公式アプリで、ご購入時に一回限りご使用いただけます。有効期間 2022/9/19~9/25。